

経済①「現代経済の仕組み」

企業 C

 7分

1. 次の各文章は、経済のしくみについて班ごとに調べ学習を行い、発表した内容の一部である。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

<p>I 班 商品が生産者から消費者の手に渡るまでの道筋を a 流通といい、流通を専門的に行う仕事を b 商業という。近年では、流通のしくみを合理化・簡素化する動きが見られる。</p>	<p>II 班 日本では多種多様な企業が活動しているが、最も代表的な企業形態は c 株式会社である。また、日本の企業は d () 経済のしくみにしたがって活動をしているが、さまざまな例外も見られる。</p>
<p>III 班 日本では一般に、商品は市場経済のしくみにしたがって売買される。ここでは、商品を売ろうとする量と買おうとする量の関係によって価格が常に変動し、普通は、両者がつり合ったところの価格に導かれるように市場価格が動いていく。</p>	<p>IV 班 生産者は一般に、市場での価格の変化を見ながら、人気商品ほど多く生産しようとする。この例に見られるように、市場は価格を通じて経済全体を調整する機能をもっているが、こうしたしくみがはたらかない場合もある。</p>

- (1) 下線 a について、生鮮食品や花などの流通を取り扱う卸売市場では、商品を買いたい流通業者が買い取り額を出し合い、最も高い金額を示した業者が買い取るという取り引きが行われる。これを何というか。

 [1]

- (2) 下線 b について、商業そのものを専門に行う企業の例として不適當なものを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア 卸売業者 イ 仲卸業者 ウ 運輸業者 エ 商社

 [2]

- (3) 下線 c について、株式会社が、株式を引き受けて出資してくれた人たちを集め、会社の経営方針などについて議決を行う会議を何というか。

 [3]

- (4) 下線 d は、企業が資本を元手に、利潤を目的として生産を行う活動を基本として成り立っている、経済のしくみを指す用語である。() にあてはまる語句を答えなさい。

 [4]